

(一社) 札幌農学同窓会東京支部副理事長
坂倉 雅夫(農業工学科 S48)

一般社団法人 札幌農学同窓会創立 130 周年の節目の年に東京支部の歴史について投稿の機会をいただいたので、“支部活動の記録”という観点で纏める。

<東京支部設立経緯>

平成 9 年 6 月 25 日(水)に北大東京同窓会農学部評議員会兼在京農学部同窓会幹事会を開催し、北大東京同窓会の組織拡大を図るため在京農学部同窓会が必要との討議がなされた。第 2 回第 3 回と幹事会で討議を重ね在京農学部同窓会設立の機運が高まって来たところで、札幌同窓会の東京支部という形で進めることに決定した。中山悠氏(農化 S35)を代表幹事として設立準備委員会を結成し、平成 10 年 4 月 9 日(金)に第 1 回設立準備委員会を開催した。翌平成 11 年春期の設立総会を目指し、合計 12 回の準備委員会にて設立趣旨の確認、学年幹事会の開催準備、本部への東京支部設立に当たっての経過報告及び今後の活動への支援要請、東京支部規程・細則の作成等の検討を行った。平成 11 年 2 月 5 日(金)開催の本部総会にて東京支部設立が承認され同年 5 月 17 日(月)の東京支部設立総会を迎えた。設立準備段階からその後の東京支部の活動に実に多くの方々携わって来た。一人一人が組織を支え、運営を担ってきたからこそ今日がある。それらの方々に感謝の意を込め氏名を記して貴重な記録として残したい。(東京支部幹事等役員敬称は略す。)

<東京支部設立までの歴代北大東京同窓会農学部評議員兼在京農学部同窓会幹事、設立準備委員>

・評議員兼幹事

松田堯(林学 S28・修 S30)、宮崎是(農学 S31)、吉田猛(農生 S33)、川村良平(畜産 S34)、桜庭慎吾(農化 S35)、白本貞昭(林産 S35)、中山悠(農化 S35)、原田伸(農学 S35)、故久保田藤郎(農化 S36)、富田守(畜産 S36)、阿部修(農経 S39)、外崎之啓(農経 S40)、故久光紘一(農経 S40)、故藤本勝彦(畜産 S42)、故山崎登喜男(農工 S44)、今城正昭(農学 S47)、佐藤文雄(林産 S51・修 S54)

・幹事

故古宮英明(林学 S33)、小坂浩蔵(農学 S35)、金井俊男(畜産 S41)、梶谷辰哉(林学 S50)、相馬厚司(農学 S52)、佐野佳久(畜産 S53)、故三宅康之(農化 S54)、千田広秋(農経 S57)、藤曲正登(農生 S45)、坂倉雅夫(農工 S48)、故三村龍園(林学 S51)、故小枝一夫(農学 S31)、畠山純(林産 S61)

・設立準備委員

故小枝一夫(農学 S31)、宮崎是(農学 S31)、吉田猛(農生 S33)、小坂浩蔵(農学 S35)、小嶋覚(農生 S35・修 S37)、桜庭慎吾(農化 S35)、中山悠(農化 S35)、原田伸(農学 S35)、故久保田藤郎(農化 S36)、外崎之啓(農経 S40)、金井俊男(畜産 S41)、故藤本勝彦(畜産 S42)、故山崎登喜男(農工 S44)、藤曲正登(農生 S45)、今城正昭(農学 S47)、坂倉雅夫(農工 S48)、梶谷辰哉(林学 S50)、故三村龍園(林学 S51)、故三宅康之(農化 S54)、千田広秋(農経 S57)、畠山純(林産 S61)

<東京支部活動の記録>

およそ 2 年の準備期間を経ていよいよ平成 5 月 17 日(月) (社)札幌同窓会東京支部設立総会が開催された。引き続き平成 11 年度通常総会を開催し支部規程・細則の制定、平成 11 年度事業計画・予算、役員選出等の議事を行った。

なお、支部規程・細則は支部設立時に本部規程・細則を基に支部の事情を取り入れて制定し、その後同窓会名称変更等に合わせ何度かの改定を重ねて来た。現在の東京支部規程・細則は「札幌農学同窓会員名簿 2016」に掲載されているので割愛する。

まず支部活動を担ってきた方々の氏名と主な支部活動を記す。

1. 歴代東京支部役員

・理事長

中山悠(農化 S35)H11~15 年度、伴次雄(林学 S40)H16~19 年度、富田守(畜産 S36)H20~24 年、松沢幸一(農化 S46・修 S48)H25~28 年度、梶谷辰哉(林学 S50)H29 年度~。

・副理事長(同時期 2 名ずつ)

宮崎是(農学 S31)H11~18 年度、須田洵(農経 S36)H11~15 年度、富田守(畜産 S36)H16~19 年、高橋信行(農学 S37・修 S39)H19~24 年度、近藤征夫(林産 S41)H20~24 年度、服部昭仁(畜産 S44・修 S47・

博 S51)H25~27 年度、櫻田巧(農経 S58)H25 年度~、梶谷辰哉(林学 S50)H28 年度、坂倉雅夫(農工 S48)H29 年度~。

・理事

故中西三郎(畜産 S25)H11~12 年度、森康男(専農 S23・農生 S27)H11~12 年度、桜庭慎吾(S35)H11~15 年度、後藤康方(林産 S35)H11~15 年度、白本貞昭(林産 S35)H11~15 年度、阿部修(農経 S39)H11~15 年度、故山崎登喜男(農工 S44)H11~12 年度、北島英彦(林学 S45)H11~15 年度、坂倉雅夫(農工 S48)H11 年度~、中原和彦(農生 S50)H11~15 年度、相馬厚司(農学 S52)H11~12 年度、長谷川敦(畜産 S53)H11~12,22 年度~、内田敏博(林学 S56)H11~15 年度、原田伸(農学 S35)H13~15 年度、林信義(畜産 S42)H13~15 年度、秋山孝二(農工 S45)H13~18 年度、故宮田悟(農生 S49)H13~15 年度、松島一清(畜産 S54)H13~18 年度、高橋信行(農学 S37)H16~18 年度、大橋堯夫(農生 S38・修 S40)H16~23 年度、近藤征夫(林産 S41)H16~19 年度、松倉紀男(林産 S41・修 S43・博 S46)H16~21 年度、土崎南(農化 S42)H16 年度~、堀田国元(農化 S42・修 S44・博 S47)H16 年度~、松尾明(農経 S43)H16~20 年度、安藤勲(農経 S44)H16~18 年度、伊藤洋(農生 S48)H16~26 年度、中村毅(林学 S59)H16~17 年度、鈴木信哉(林学 S56)H18~24 年度、櫻田巧(農経 S58)H18~24 年度、佐藤忠昭(畜産 S43・修 S45)H19~21 年度、三井晃一(農学 H01)H19 年度~、山田真(農工 H05)H19~20 年度、梶谷辰哉(林学 S50)H20~28 年度、金子晃(農経 S43)H21~26 年度、瀬戸山洋介(農工 H12)H21~26 年度、山本幸一(林産 S49・博 S56)H22 年度~、黛竜太(生機 H11・応命修 S13)H22~25 年度、齋藤正年(生機 H11)H23~25 年度、多田元比古(応生 H11・応命修 H13)H23~25 年度、大島稔彦(農生 S45)H24 年度~、東川好広(林産 S60)H25~27 年度、関口高士(林学 H02)H25~26 年度、大前英郎(応生 H08・農化修 H10)H25~26 年度、高橋寛(農工 S62)H26 年度~、春名敏弘(農経 S47)H27 年度~、高木忍(農化 S58・修 S60)H27 年度~、徳川浩一(林学 S62)H27 年度、西野順子(農化 S62・修 H01)H27 年度~、嶋田理(林学 H03)H27 年度~、溝口尚重(農学 H07)H27 年度~、尾嶋好美(畜産 H05・修 H07)H28 年度~、諏訪幹夫(森林 H08)H28 年度、青山千穂(森林 H21・環境修 H23)H28 年度~、松沢幸一(農化 S46・修 S48)H29 年度~、榎裕之(森林 H09・林産修 H11)H29 年度~

・監事

故久保田藤郎(農化 S36)H11~15 年度、千田広秋(農経 S57)H11~15 年度、紀藤恭輔(農化 S41)H16~21 年度、林信義(畜産 S42)H16~18 年度、内田敏博(林学 S56)H19~21 年度、臼井征之(林学 S36)H22~24 年度、関直明(林産 S62)H22 年度~、高橋信行(農学 S37・修 S39)H25 年度~

・事務局委員

金井俊男(畜産 S41)H12~13 年度、故三宅康之(農化 S54)H12~14 年度、畠山純(林産 S61)H12 年度、東光俊(農学 H01)H12~13 年度、大東充(農経 S59)H13~15 年度、三井晃一(農学 H01)H13~15、18 年度、佐藤忠昭(畜産 S43)H15 年度、望月昇(畜産 S43)H15 年度、桜庭慎吾(農化 S35)H16 年度~、中村道人(林学 S61・修 S63)H16 年度、塩谷茂隆(畜産 H5)H16~17 年度、余語勝(林修 H11)H16~18 年度、内田敏博(林学 S56)H17~18 年度、関口高士(林学 H02)H17~22 年度、関直明(林産 S62)H19~21 年度、嶋田理(林学 H03)H26 年度、

・顧問

中山悠(農化 S35)H16 年度~、須田洵(農経 S36)H16 年度~、宮崎是(農学 S31)H19 年度~、富田守(畜産 S36)H25 年度~、服部昭仁(畜産 S44・修 S47・博 S51)H28 年度~

2. 上記役員の中には本部での役職を得て活動に寄与した方もいるので以下に記す。

・副理事長

松沢幸一 H29 年度~

・理事

富田守 H10~25 年度、松沢幸一 H26~28 年度、梶谷辰哉 H29 年度~、

・評議員

宮崎是 H10~18 年度、須田洵 H10~18 年度、坂倉雅夫 H19 年度、櫻田巧 H19 年度

・代議員

坂倉雅夫 H19 年度~、櫻田巧 H19 年度~、土崎南 H25 年度~、松沢幸一 H25 年度、伊藤洋 H25~28 年度、梶谷辰哉 H25~28 年度、山本幸一 H29 年度~、高橋寛 H29 年度~、西野順子 H29 年度~、三井晃一 H29 年度~

3. 東京支部通常総会・臨時総会及び講演会の履歴

東京支部の会計年度は1月1日~12月31日となっており、毎年度通常総会は会計決算、監査、理事会承認その他の準備により2月中に開催して来た。通常総会・臨時総会及び総会時等に開催した講演会の履歴を記す。

- ・ H11.11.12(金)：講演会
講師：加藤幸子氏(農学 S34)作家、日本野鳥の会理事、日本自然保護協会評議員
演題：「北の自然から小説まで」
- ・ H12.2.7(月)：通常総会及び講演会
講師：牟田悌三氏(畜産 S27)俳優
演題：「ボーイズ ビー アンビシラス」
- ・ H12.12.4(月)：講演会(北大東京同窓会との共催)
講師：石塚喜明先生(農化 S4)北海道大学名誉教授、日本学士院会員
演題：「先師『内村鑑三・新渡戸稲造・宮部金吾』の教えと庶民の言葉」
- ・ H13.2.9(金)：通常総会及び北海道大学創基 125 周年記念特別講演会
講師：太田原高昭氏(農経 S38)北海道大学農学部長、(社)札幌同窓会理事長
演題：「北大農学部のレーゾンデートル(存在価値)を求めて」
- ・ H13.12.4(火)：講演会(北大東京同窓会との共催)
講師：毛利衛氏(理学部化学 S45)日本科学未来館 館長、宇宙飛行士
演題：「宇宙における危機管理」
- ・ H14.2.7(木)：通常総会及び講演会
講師：加藤秀弘氏(水産学部水産増殖 S50)(独)水産総合研究センター海洋水産研究所
鯨類生態研究室室長
演題：「鯨類資源研究と国際情勢の現状―捕鯨問題の争点を探る―」
- ・ H14.12.16(月)：講演会(北大東京同窓会との共催)
講師：三浦雄一郎氏(獣医学部 S31)冒険家
演題：「70 歳、再びエベレストへ挑戦」
- ・ H15.2.21(金)：通常総会及び講演会
講師：瀬田信哉氏(農学 S36)(財)国立公園協会理事長
演題：「自然との共生」
- ・ H15.12.4(木)：講演会(北大東京同窓会、獣医学部同窓会との共催)
講師：三浦雄一郎氏(獣医学部 S31)プロスキーヤー
演題：「70 歳 エベレスト登頂：高く遠い夢」
- ・ H16.2.9(月)：通常総会及び講演会
講師：須田洵氏(農経 S36)東京支部副理事長、(社)配合飼料供給安定機構理事長
演題：「『暖流型』日本再生論を考える―わが「友遠夜学校」の現代への示唆―」
- ・ H16.12.6(月)：講演会(北大東京同窓会との共催)
講師：三島徳三氏(農経 S41)北海道大学大学院農学研究科教授
演題：「新渡戸稲造の生涯とその現代的意義」
- ・ H17.2.7(月)：通常総会及び講演会
講師：諏訪正明氏(農生 S41)農学博士、北海道大学農学研究科長・農学部長
(社)札幌農学振興会理事長
演題：「榆陵の青春、盧生の夢か」
- ・ H17.9.2(金)講演会 (経済学部同窓会との共催)
講師：小菅正夫氏(獣医学部 S48)旭川市旭山動物園長
演題：「雪の中の象、動物園再建」
- ・ H18.1.16(月)：講演会(北大東京同窓会との共催)
講師：山本玉樹氏(理学部 S33)北海道大学総合博物館研究員
演題：「北大の良心の伝統一遠友夜学校―」
- ・ H18.2.9(木)：通常総会及び講演会
講師：中山悠氏(農化 S35)明治乳業株式会社 代表取締役会長、北海道大学東京同窓会理事長
演題：「私のフロンティア・スピリット―Leader Company への挑戦―」

- ・ H18.11.20(月)：講演会(北大東京同窓会との共催)
 講師：蝦名賢造氏 元北大予科講師、獨協大学名誉教授
 演題：「北海道大学の父 佐藤昌介―その勇ましく、高尚なる生涯―」
- ・ H19.1.15(月)：新年交礼会講演会(北大東京同窓会との共催)
 講師：佐藤全弘氏 大阪市立大学名誉教授
 演題：「内村鑑三の生涯」
- ・ H19.2.20(火)：通常総会及び講演会
 講師：丹保憲仁氏(工学部土木 S30)前北海道大学総長、放送大学長
 演題：「21 世紀の日本」
- ・ H19.12.4(火)：臨時総会及び講演会(北大東京同窓会との共催)
 講師：吉水守氏(水産学部 S47)北海道大学大学院水産科学研究院教授
 演題：「函館発イノベーション―電解水の応用による食の安全・安心確保―」
- ・ H20.1.15(火)：新年交礼会講演会(北大東京同窓会との共催)
 講師：丹保憲仁氏(工学部土木 S30)北海道開拓記念館館長、北海道大学元総長、放送大学前学長
 演題：「地球環境保全への挑戦(仮題)」
- ・ H20.2.22(金)：通常総会及び講演会
 講師：服部昭仁氏(畜産 S44)北海道大学大学院教授、農学研究院長・農学部長
 (社)札幌農学振興会理事長
 演題：「北海道大学農学部は食糧・環境の危機に対応できるか―教育研究の質の向上を求めて―」
- ・ H21.2.19(木)：通常総会及び旭日重光章受章記念講演会
 講師：中山悠氏(農化 S35)明治乳業株式会社 代表取締役会長
 演題：「日本の食糧・農業への期待―20 年の経営経験を踏まえて―」
- ・ H21.12.10(木)：講演会 [対談] (北大獣医学部同窓会関東支部との共催)
 講師：三浦雄一郎氏(獣医学部 S31)プロスキーマー及び加藤幸子氏(農学部 S34)文筆家との対談
 演題：「私のフロンティアスピリット」
- ・ H22.2.22(月)：通常総会及び講演会
 講師：上田一郎氏(農生 S47)北海道大学大学院農学研究院長・農学院長・農学部長
 (社)札幌農学振興会理事長
 演題：「農学研究院の今日この頃と農学のこれから」
- ・ H22.10.28(木)：新渡戸稲造記念講演会(北大獣医学部同窓会関東支部との共催)
 講師：藤田正一氏(獣医学部 S42)元北海道大学副学長・元北海道大学総合博物館館長
 演題：「新渡戸稲造を育んだ札幌農学校精神～今こそよみがえれ、北海道大学に通底する清き精神の流れ～」
- ・ H23.2.15(火)：通常総会及び講演会
 講師：松沢幸一氏(農化 S46・修 S48)キリンビール(株)代表取締役社長
 演題：「新たな価値創造を目指して―私のフロンティアスピリッツ―」
- ・ H23.9.29(木)：講演会(北大獣医学部同窓会関東支部との共催)
 講師：喜田宏氏(獣医学部 S42)北海道大学大学院獣医学研究科教授
 人獣共通感染症リサーチセンター長、日本学士院会員
 演題：「どうする？鳥、ブタ、そしてパンデミックインフルエンザ対策」
- ・ H24.2.23(木)：通常総会及び講演会
 講師：松井博和氏(農化 S47・修 S49)北海道大学大学院農学研究院長・農学院長・農学部長
 (社)札幌農学振興会理事長
 演題：「食品の安心・安全・そして安定」
- ・ H24.9.28(金)：講演会(北大獣医学部同窓会関東支部との共催)
 講師：大山綱夫氏 (文学部 S 3 7) 元恵泉女学園短期大学学長
 演題：「内村鑑三と自然」
- ・ H25.2.22(金)：通常総会及び講演会
 講師：小池孝良氏(京都府立大学農学部 S52)北海道大学大学院農学研究院教授
 演題：「北大森林美学の 100 年―伝統科目の今日的意義―」
- ・ H25.11.29(金)：三浦雄一郎氏 80 歳エベレスト登頂記念祝賀会 [対談]

(北海道大学東京同窓会・獣医学部同窓会関東支部との共催)

講師：三浦雄一郎氏(獣医学部 S31)及び安間荘氏(理学部 S34)との対談

・H26.2.14(金)：通常総会及び講演会

講師：丸谷知己氏(林学 S50・修 52)北海道大学大学院農学研究院長・農学院長・農学部長
(一社)札幌農学同窓会理事長

演題：「百年後の日本と農学の課題」

・H26.12.12(金)：講演会(北大獣医学部同窓会関東支部との共催)

講師：横田篤氏(農化 S54・博 59)北海道大学大学院農学研究院副院長

演題：「最近腸内叢バランスと健康—メタボリックシンドローム発症機構の理解に向けて—」

・H27.2.27(金)：通常総会及び講演会

講師：小坂達朗氏(農化 S51)中外製薬株式会社代表取締役社長

演題：「日本の製薬産業—グローバル競争に勝ち残れるか—」

・H27.9.11(金)：講演会(北大獣医学部同窓会関東支部との共催)

講師：見上彪氏(獣医学部 S37・修)内閣府食品安全委員会元委員長

演題：食品安全委員会によるリスク評価について

・H28.2.26(金)：通常総会及び講演会

講師：横田篤氏(農化 S54・修 S56・博 S59)北海道大学大学院農学研究院長・農学部長

演題：「北大農学部研究院・農学院・農学部の動向」

・H28.9.16(金)(北大獣医学部同窓会関東支部との共催)

講師：近藤誠司氏(畜産 S50・修 S52)北海道大学大学院特任教授・名誉教授

演題：「北の草原と森、豊穰の自然の恵み～北の大地が作り出す安心・安全な草食動物の生産物～」

・H29.2.24(金)：通常総会及び講演会

講師：柳村俊介氏(農経 S53・修 S55・博 S59)北海道大学大学院農学研究院副院長

演題：「新規参入支援と地域農業の再生」

4. 理事会・事務局会議

設立総会後に支部運営方針討議のため H11.7.14(月)第 1 回理事会、H11.8.25(水)第 1 回事務局会議、H11.11.9(火)第 2 回事務局会議を開催した。

H12 年度以降は当該年度の通常総会に備え、前年度の事業総括、会計決算、監査、当該年度の事業計画、予算その他の審議のため理事会を毎年度 1 月下旬～2 月上旬に 1 回開催した。その他の支部活動・運営については年間 4～8 回開催の事務局会議にて検討を行った。途中平成 19 年度には緊急議案討議のため第 2 回理事会 H19.4.11(水)、第 3 回理事会 H19.10.10(水)を開催した。

平成 25 年度より理事長に就任した松沢幸一の提案により、平成 26 年度から事務局会議に代わり理事会を年間 4～5 回開催し、各種懸案事項は速やかに意思決定をして支部運営を進めて行くこととした。

5. 委員会

支部運営の推進・組織強化のため順次各委員会を設置した。

- ・名簿委員会(支部会員の把握、名簿整備)：H12 年度～、委員長坂倉雅夫 H12～14 年度、故三宅康之 H12～14 年度
- ・企画委員会(講演会の計画、支部代表の人選)：H13 年度～、委員長原田伸 H13～15 年度、委員長土崎南 H16 年度～、堀田国元 H16 年度～、長谷川敦 H26 年度～、大島稔彦 H26 年度、梶谷辰哉 H26～27 年度、尾嶋好美 H28 年度～
- ・総務・会計委員会(支部運営の舵取り)：H26 年度に設置し、委員長坂倉雅夫 H26 年度～、桜庭慎吾 H26～、嶋田理 H26 年度～、三井晃一 H26 年度～
- ・組織委員会(若手・女性会員の勧誘)：H26 年度に設置し、委員長高橋寛 H26 年度～、山本幸一 H26 年度、金子晃 H26 年度、大前英郎 H26～H27 年度、西野順子 H27 年度～、青山千穂 H28 年度～、榎裕之 H29 年度～
- ・情報委員会(電子媒体による支部ネットワーク構築)：H26 年度に設置し、委員長伊藤洋 H26 年度、溝口尚重 H26 年度～、徳川浩一 H26 年度、東川好広 H26～27 年度、委員長溝口尚重 H27 年度～、春名敏弘 H27 年度～、高木忍 H27 年度～、高田茂樹(応生 H24・生物修 H26)H29 年度～

- ・札幌農学校普及委員会(活動内容を9. で後述) : H27 年度に設置し、委員長堀田国元 H27 年度~、桜庭慎吾 H27 年度~、大島稔彦 H27 年度~、山本幸一 H27 年度~

6. 活動会員増強対策プロジェクト

平成 17 年度より、同窓会活動の活性化は会員の増加が基本との考えに立って、若手会員の拡充を図るために魅力ある企画を検討するプロジェクトチームを発足させた。歴代チームメンバーは坂倉雅夫(農工 S48)をリーダーに中村毅(林学 S59)、中村道人(林学 S61)、余語勝(林学修 H11)、内田敏博(林学 S56)、関口高士(林学 H02)、三井晃一(農学 H01)、山田真(農工 H05)であった。

H17 年度より夏の富士登山の企画や H18.7.22 (土) にはサッポロビール千葉工場見学会を行った。以降企画検討を行いプロジェクトの主旨を H26 年度に新設した組織委員会に引き継いだ。

7. クラス幹事会の経緯

支部活動強化を目指し『学年幹事会』→『学科幹事会』→『クラス幹事会』と名称を変えながら、下記の活動を行った。

- ・東京支部設立前後の時期は『学年幹事会』と称し、
 - 第 1 回学年幹事会(H10.11.19、東京支部設立準備)
 - 第 2 回学年幹事会(H11.10.5、東京支部活動強化)を開催。
- ・以降『学科幹事会』と改名再編し、
 - 第 1 回学科幹事会(H12.10.30、支部活動強化)
 - 第 2 回学科幹事会(H13.7.5、支部活動強化)
 - 第 3 回学科幹事会(H15.7.16、支部活動強化)及びセミナー
講師：佐藤文雄氏(林産 S50)サッポロビール(株)ワイン部長・ソムリエ
演題：「ワインの楽しみ方」
 - 第 4 回学科幹事会(H16.7.28、支部活動強化)及び講演会
講師：小林紀之氏(林学 S39)日本大学大学院法務研究科教授
演題：「地球温暖化をめぐる最近の話題」
 - 第 5 回学科幹事会(H17.8.5、支部活動強化)及びセミナー
講師：西谷尚道氏(農化 S33)醸造科学研究所代表取締役
演題：「焼酎よもやま話」
 - 第 6 回学科幹事会(H18.7.28、支部活動強化)及び講演会
講師：寺沢実先生(林産 S41)北海道大学大学院農学研究科教授
演題：「森と健康な食べ物—森からの贈り物—」
 - 第 7 回学科幹事会(H19.7.26)支部活動強化)及び講演会を開催。
講師：佐野芳雄先生(農学 S45)、北海道大学大学院農学研究科教授
演題：「作物の過去・現在・未来—研究者からの提言—」
- ・以降『クラス幹事会』と改名再編し開催した。
 - 第 1 回クラス幹事会(H21.9.9、支部活動強化)及び講演会
講師：相澤茂氏(東北大)明治乳業(株)食品開発研究所 食品開発研究部長
演題：「チーズよもやま話」
 - 第 2 回クラス幹事会(H23.7.2、支部活動強化・ビール工場見学会)及びセミナー
講師：木戸徹氏・キリンビール(株)横浜工場 副工場長
演題：「ビールの話」
- ・以降はクラス幹事会の主旨を H26 年度に新設した組織委員会に引き継いだ。

8. 東京支部代表派遣

本部、関西支部へ東京支部を代表して役員を中心に下記各氏を派遣した。

- ・卒業・修了祝賀会
H11.3.25(木) 中山悠氏(農化 S35)明治乳業(株)代表取締役社長、H12.3.24(金)白本貞昭氏(林産 S35)(株)トーモク代表取締役社長、H13.3.23(金)四ノ宮孝義氏(農経 S38)全国農業協同組合連合会代表理事専務、H14.3.25(月)岩部浩巳氏(農化 S35)三井製糖(株)専務取締役、H15.3.25(火)伴次雄氏(林学 S40)(独)緑資源機構理事長、H16.3.25(木)臼井征之氏(林学 S36)日本紙パック(株)代表取締役社長、

H17.3.25(金)梶谷辰哉氏(林学 S50)林野庁森林整備部長、H18.3.24(金)飯谷欣三氏(農化 S42)味の素(株)顧問、H19.3.23(金)庵原宏義氏(農工 S41)前駐エチオピア大使、H20.3.25(火)桑田有氏(畜産修 S43)明治乳業(株)顧問、H21.3.25(水)中山悠氏(農化 S35)明治乳業(株)代表取締役会長、H22.3.25(木)富田守氏(畜産 S36)㈱デイリーテクノ代表取締役社長、H23.3.24(木)堀田国元氏(農化 S42・修 S44・博 S47)(財)機能水研究振興財団常務理事、H24.3.22(木)松沢幸一氏(農化(S46・修 S48)キリンビール(株)代表取締役社長、H25.3.25(月)粗信仁氏(林学 S50)駐スリランカ兼モルディブ大使、H26.3.25(火)戸田信之氏(農化 S51)月島食品工業(株)代表取締役社長、H27.3.25(水)高木忍氏(農化 S58・修 S60)ノボザイムジャパン(株)研究開発部門ジーンテクノロジー部部長兼開発戦略担当、H28.3.24(木)西野順子氏(農化 S62・修 H01)富士フレーバー(株)エコモン事業部企画・営業担当チームリーダー、H29.3.23(木)櫻田巧氏(農経 S58)共栄火災海上(株)常務取締役

・ サッポロアルムニレクチャー

市民公開農学特別講演会 H25.9.27(金)、H26.9.26(金)高橋寛氏(農工 S62)㈱エリートネットワークカウンセリング事業部部長、H27.11.26(木)尾崎好美氏(畜産 H5・修 H7)筑波大学サイエンスコーディネーター・学術博士、H28.11.25(金)越智幸三氏(農化 S46)広島県立大学教授

・ 関西支部

H16.5.15(土)支部設立総会に東京支部顧問須田洵氏(農経 S36)(社)配合飼料供給安定機構理事長、H26.6.14(土)10周年記念行事に東京支部理事長松沢幸一氏(S46・修 S48)、副理事長櫻田巧氏(農経 S58)、理事土崎南氏(農化 S42)

・ 関西支部主催「市民公開フォーラム」

H27.6.20(土)理事土崎南氏(農化 S42)、理事三井晃一氏(農学 H01)、H28.6.18(土)理事高橋寛氏(農工 S62)、理事青山千穂氏(森林 H21・環境修 H23)、H29.6.17(土)理事長梶谷辰哉氏(林学 S50)、理事山本幸一氏(林産 S49・博 S56)

9. 出版助成と普及・頒布活動

母校と先人同窓生の歴史を知ってもらう、あるいは北大農学部への進学希望者を増やす目的で、各種著書の出版助成と普及・頒布活動を行っている。

平成 23 年度より「札幌農学校」(故蝦名賢造著)復刻版の刊行を図り北大関係者他一般に普及・頒布を目指す事業を始めた。主として武士道講読会の有志により「札幌農学校」復刻刊行会(代表齊藤昇三氏・農化 S35)が設立され、本部及び東京支部が出版助成し、復刻刊行会に「札幌農学校」の編集、刊行、普及に関する権限を委嘱した。支部の札幌農学校普及委員会との連携活動で農学部卒業・修了生への贈呈を毎年度行い、また同窓生の協力を得て出身高校及び公立図書館への寄贈を行った。平成 29 年 3 月までに総計 5,090 部の頒布を実施した。出版社記号(ISBN)を取得した事により国立国会図書館への納本を終えていて、今後も本活動を継続して行く。

平成 26 年度より農学部へ進学する新渡戸カレッジ・新渡戸スクールの学生・院生に対し、カレッジ・スクール創設の主旨に賛同し、新渡戸稲造著英文「Bushido」、内村鑑三著「後世への最大遺物」等の寄贈を毎年度行っている。

平成 26 年度に北大農学部と北海道新聞社との連携事業として編集された「あぐり博士と考える北海道の食と農」を農業農学、北大に関心を持ってもらうよう道内の全高校に寄贈したことに続き、東京支部も同事業に取り組み、北大を目指す生徒のいる学校のうち関東地区 236 校に対する寄贈を平成 28 年度に完了した。

10. 支部活動の経過とこれから

東京支部では毎年度の講演会を平成 12 年度から北大東京同窓会と共催・後援、平成 21 年度から北大獣医学部同窓会関東支部等と共催して行ってきた。

また、活動の幅を広げるため支部設立時より役員に出来る限り若い世代を迎え、平成 27 年度からは女性も迎えて多様な役員構成として来た。今後もこれらの方針を継続し各種同窓会と連携しながら活力ある支部運営を目指して行きたい。

以上